第五号の十様式(第二条の二関係)

損　失　明　細　書

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

前年の所得金額が赤字の方であつて、その赤字のうちに変動所得の計算上の損失の金額又は被災事業用資産の損失の金額のある方で、その損失の生じた年の末日の属する年度の翌々年度以降の年度分の市町村民税及び道府県民税の所得金額の計算上控除を受けようとする方は、下の欄に必要な事項を書き入れてください。

変動所得の計算上の損失の金額　下の欄には、申告書の所得金額の書き方の例によつて書き入れてください。

	収入金額 (a)	必要経費 (b)	青色申告特別控除額 (c)	損失額(a)－(b)－(c)
漁獲、のり、はまち、まだい、ひらめ、かき、うなぎ、ほたて貝、真珠、真珠貝、印税、原稿料、作曲料	円	円	円	円

被災事業用資産の損失の金額　前年中に被災事業用資産について損害を受けた人で、前年中の所得金額が損益通算の結果赤字となる方のうち、次にいずれにも該当する方は、下の欄にあてはまる箇所に必要な事項を書き入れてください。

(1)　損益通算後の普通所得又は山林所得が赤字の方

(2)　「営業等、農業」、「不動産」又は「山林」の所得が赤字の方

(3)　(2)の赤字の金額のうちに被災事業用資産の損害額のある方

○　「被災事業用資産の損失の金額」の欄には、赤字の所得ごとに「損失額(a)」の欄の金額と「差引損害額(b)」の欄の金額とを比較して、その少ない方の金額を書き入れてください。

赤字の所得の種類		損失額(a) (申告書の赤字をそのまま移記してください。)	損害を受けた事業用資産の種類	損害の原因	損害を受けた年月日	損害金額	保険金などで補てんされる金額	差引損害額(b)	被災事業用資産の損失の金額
普通	営業等、農業	円			年 月 日	円	円	円	円
	不動産				年 月 日				
山林					年 月 日				